

この度は栄誉ある第23回「優秀会社史賞」を頂き、誠に有難く光栄に存じます。宮本先生をはじめ選考委員会の先生方には、心より御礼を申し上げます。

本社史は当社の創業100周年記念事業の一環として編纂したもので、社員一人ひとりが現在の当社に至る歴史を知り未来への糧とするため社員全員に配布しました。

当社は1919年12月1日に大阪変圧器株式会社として小型変圧器の専門メーカーとして発足し、当時としては画期的なフォード生産方式の導入等により、創業の精神「品質優良、価格低廉、納期迅速」を具現化していきました。その後、変圧器事業に加え、電気溶接機事業を積極的に育成し、オイルショック後の低成長時代には、「信頼と創造」を経営理念としてTQC(全社的品質管理)活動を導入し、体質強化を図ると共に、新しい技術の開発を積極的に進め、産業用ロボットや半導体製造装置向け高周波電源などの事業を育成してまいりました。

現在は、この10年間進めてきた当社独自の価値をもつ「ならでは開発」により創出した多くの新製品・システムをラインアップに加え、「スマートエネルギーマネジメント」、「マテリアル・ファイン・プロセッシング」(金属材料の精密加工)、「スムーズ・ファクトリー・オートメーション」という新しい三つの事業分野において、様々な社会課題の解決を通じ、少しでも世の中のお役に立つべく取り組んでおります。

当社は1972年(昭和47年)に「大阪変圧器五十年史」、2001年(平成13年)には「ダイヘン八十年史」を上梓しました。今回の「ダイヘン百年史」は記憶に新しく、資料も豊富な直近20年の記述が過剰にならないように留意して、百年通史として編纂いたしました。

編纂作業の中では、過去の記事に合った写真がなかなか見つからず、OB社員の自宅に出向いて写真を入手したり、「ダイヘン八十年史」の編纂に関わった社員が退職していたため、記事の確認に時間がかかったりと、難航することがありましたが、関わった社員が一生懸命に編纂に取り組み、完成させることができました。

本書を発刊するにあたり、ご尽力、ご支援いただいたすべての方々に深く御礼を申し上げます。有難うございました。

株式会社ダイヘン 総務・法務部

